

第77回 赤い羽根協賛 児童生徒作品コンクール審査結果発表



金賞

愛知県共同募金会入賞

書道の部

区共募入賞

ポスターの部

区共募入賞

歳末たすけあい募金運動に
ご協力をお願いいたします



支援を必要とする人たちが、新たな年を迎える時期に望まない孤独や
孤立を防ぎ地域で安心して暮らすことができることを願って行われる
市民の善意の募金運動です。

期 間 12月1日から12月31日
問い合わせ先 北区共同募金委員会(北区社会福祉協議会内)
TEL 915-7435



ご寄附のお礼

令和7年8月～令和7年11月上旬分

貴重なご寄附・ご寄贈ありがとうございました。

中道 清子様 K子様

北区社会福祉協議会では、福祉のまちづくりのために、皆さまからのご寄附をお待ちしております。ご協力よろしくお願ひいたします。

公式 Instagram インスタグラム はこちから/

二次元コードから各アカウントの投稿をご覧いただけます。
今後も北区の情報を日々投稿していくので
ぜひフォローお願ひします♪

北区
社会福祉
協議会



名古屋市北区社協 インスタ



■編集発行

社会福祉法人

名古屋市北区社会福祉協議会

■問い合わせ

平日8時45分～17時15分(土日祝除く)

住所:名古屋市北区清水4丁目17番1号

北区在宅サービスセンター内

TEL: (052) 915-7435

FAX: (052) 915-2640



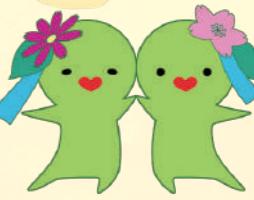
社会福祉法人 名古屋市北区社会福祉協議会 広報紙

Vol.155

令和7年12月発行

ふくきた

～「つ・な・が・り」をつくる～



ふくちゃん・きたちゃん
北区社会福祉協議会マスコットキャラクター

ふくきた応援団による北区の「つ・な・が・り」づくり

令和7年度のふくきた応援団の申請団体を取材しました。ふくきた応援団とは第5次北区地域福祉活動計画に基づき、全体目標「つ・な・が・り」をつくることを目的に、住み慣れた北区で誰もが安心して暮らしていくために活動をされているボランティア団体・特定非営利活動法人・当事者団体等を支援するものです。

今年度は、4つの団体より申請いただきましたので、今回は2団体ご紹介します。
取材の詳細は、本会公式Instagramをご覧ください。

●名古屋きた災害ボランティアネットワーク

名古屋きた災害ボランティアネットワークは災害が発生した時に、北区社会福祉協議会が開設する災害ボランティアセンターの設置運営の支援、被災地支援を、平常時には区民の防災意識を高める啓発活動(防災講座や防災ブースの設置、出前講座など)をされています。今回のふくきた応援団では、少しでも現場に近づけた訓練ができるよう現場で役立つ器材の購入に充てます。実物を提示し、使い方をお伝えすることで、受講者の理解力を高め、災害ボランティアセンターでの活動内容の周知度を高めていきたいと思います。



災害ボランティアセンター設置運営訓練の様子

●とりぶるSmile

メンバーは、中村接骨院の中村さん、笑顔クリエイター®・睡眠健康指導士・司会者のてるみーさん、英語と歌のパフォーマー・バイリンガル司会者のえいみーさん、平野晒工場の跡継ぎの平野さんの4名で構成されています。地元(川中学校)と同じで「何か北区のために!」という思いで結成されました。普段は、年4回のすまいるマルシェの開催や笑顔トレーニング、介護予防教室、英語を使った脳トレ、手染め体験等様々な活動をされています。今回のふくきた応援団では、マルシェに参加される方が増えてきたため、ゆっくり交流できる場を増やすために机や椅子の購入費に充てるとのことで申請いただきました。



とりぶるSmileの皆さん



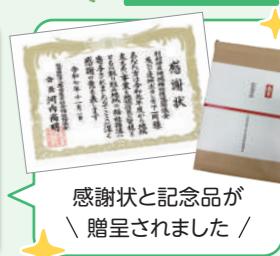
スマいるマルシェの様子

地域支えあい事業を長年にわたり実施し、地域福祉の推進に功績のあった団体として
杉村学区地域福祉推進協議会へ

名古屋市社会福祉協議会会長より感謝状が贈呈されました!!



杉村学区地域支えあい事業メンバーの皆さん



感謝状と記念品が贈呈されました!!

『推しビト取材隊IN北区』始動!!

【実施主体】第5次北区地域福祉活動計画 地域での支えあいプロジェクト推進チーム

中日新聞社大野沙羅記者を講師に招き、「推しビト」の取材に向けた講座を開催しました。

取材への取り組み方、文章の書き方や表現方法の工夫、撮影時に気を付けていることなどを学びました。

講座内での「5W1H」を意識した聞き取りと発表を行うグループワークでは、情報を得るための会話方法や正しく伝える難しさを感じ、良い学びの機会となりました。

今回の学びを活かし、今後受講者の皆さんと北区にいる「推しビト」を取材させていただきます!住民目線から北区内で活躍している方や団体を紹介する「推しビト取材隊」でのInstagram投稿を今後ご期待ください♪



講座の様子

本会の公式Instagramでの投稿は右側の二次元コードからご覧いただけます。北区内の情報を定期的に投稿しているので、フォローもぜひお願いいたします!



@NAGOYA_KITASHAKYO

手話サークルあやとり様

「第62回民間社会福祉事業功労者に対する市長ほう賞」 の受賞おめでとうございます!

Q 普段はどのような活動をしていますか?

普段は、地域に手話を広めるとともに、手話を通じて親睦を深めていくことを活動目的としています。会員は、30代～80代と年代も幅広く、世代も性別も障がいのある人もそうでない人も関係なく楽しく活動しています。北生涯学習センターにてサークルで集まり、会員同士の手話の技術向上のため楽しく活動しています。また、北区社会福祉協議会が2年に1度開催している初級手話講座にも運営として共に参加しています。

Q 今後どのように地域と「つながり」をつくりていきたいですか?

来年で団体設立35周年を迎えます。この間にメンバーの入れ替わりが多くありました。あやとりに関わった人たちが手話を関わる活動のきっかけになればと思います。いざなは手話通訳が不要な社会になってほしいと願っています。手話を特別に取り上げるものではなく自然とつながりお互いが思いあえる社会になるよう願い地道に活動を続けていきたいと思います。

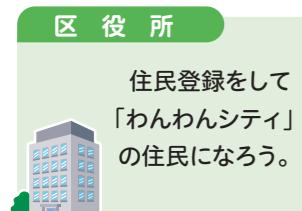


手話サークルあやとり

—子どものまち—～わんわんシティ～

1年に1度、上飯田児童館の4階ホールに「わんわんシティ」が誕生します。そこでは、子ども達が自分で働いてわんわんシティだけで使える給料(疑似通貨)をもらいます。そのお金(疑似通貨)を使って遊んだり、商品を買ったりします。

実行委員会の子ども達(キッズボランティア)が、会議の中で「まちのルール」を決めて、どのようなお店をするか企画して運営をします。子ども達が遊びを通して「社会の仕組み」を学ぶことのできる取り組みです。



～令和7年度「わんわんシティ」について～

開催予定日 令和8年2月1日(日)

詳細は、「じどうかんだより」「広報なごや」1月号に掲載またはホームページ(<https://www.kamiida-jidou.com>)をご覧ください。

問い合わせ先 なごホーム 上飯田児童館

TEL 916-7030



北区いきいき支援センターからのお知らせ

北区にある認知症カフェのご紹介

「認知症カフェ」は、どなたでも参加できる集いの場です。認知症について学んだり、気になっていることを専門家に相談したり、地域の皆さんと交流したりできます。

～認知症カフェなもなも～

認知症のある人もない人も、誰でも安心して立ち寄れる“居場所”です。



気軽なおしゃべりや学びの場♪
気軽に遊びに来てくださいね!!

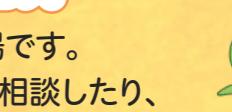


～としわカフェ～

楽しみながら様々な知識を学ぶことができます。



コーヒーやケーキも
ご提供しておりますので、
ぜひご参加ください♪



～おーたすかふえ～

ケアマネ・看護師・ヘルパーに認知症や介護の相談も直接できます。



質問でもおしゃべりでも!
のぞいてみてください(^^)/

～Café紫音～

隠れ家風のカフェで、季節の手づくりおやつと淹れたてのお茶をご用意してお待ちしています。



生け花教室も
同時開催しています!



認知症カフェは他にもたくさんあります!

こちらから「北区版 認知症カフェマップ」をチェック⇒

問い合わせ先 平日9時～17時(土日祝除く)

北区東部 いきいき支援センター

北区平安2丁目1-10
第5水光ビル2階
TEL 991-5432
FAX 991-3501

北区西部 いきいき支援センター 分室

北区清水4丁目17-1
北区役所1階
TEL 915-7545
FAX 915-2641

北区西部 いきいき支援センター 分室

北区中味鋺3丁目414
TEL 902-7232
FAX 902-7233

公式LINEの
お友達登録をお願いします!



北区東部
いきいき支援センター いきいき支援センター